

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 4 月 9 日

岩手県知事 達増 拓也 様

提出者 奥州市水沢太日通り1丁目8番15号
株式会社 水沢鑄工所
住 所 代表取締役 及川 寿樹
氏 名

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 TEL 0197-24-7218 FAX 0197-24-7234

循環型地域社会の形成に関する条例第9条の2第1項の規定により、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社水沢鑄工所
事業場の所在地	岩手県奥州市水沢太日通り1-8-15
計画期間	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	鉄鋼業
② 事業の規模	中小企業
③ 従業員数	53名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙参照

(A4)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	排出量	668.1 t	t
	(これまでに実施した取組) 粒度の大小で分別作業		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	排出量	600 t	t
	(今後実施する予定の取組) 砂混練設備更新		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記参照
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記参照

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

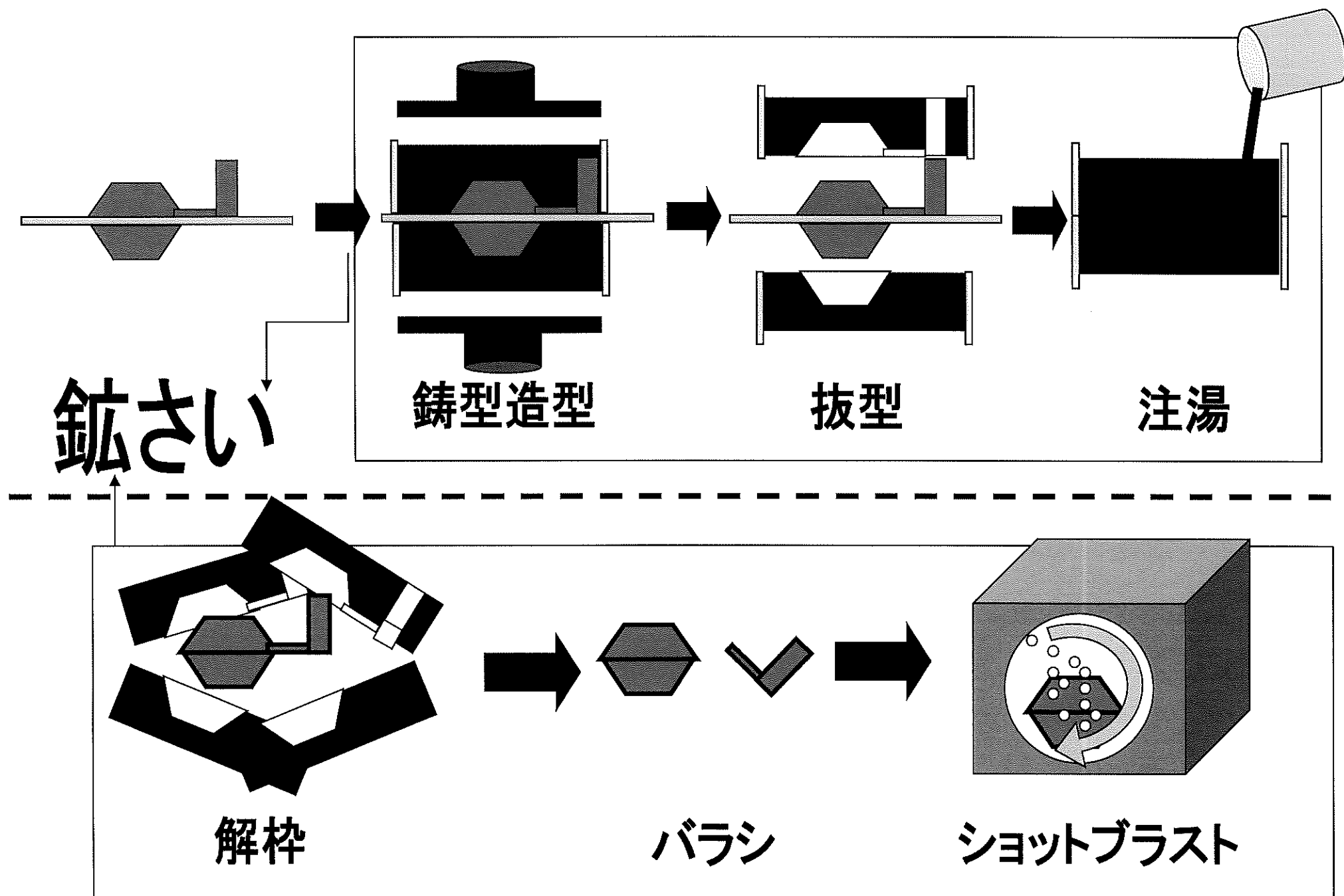
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 2024 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉦さい	
	全処理委託量	668.1 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	668.1 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 路盤材、セメント材料に再生、販売		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉾さい	
	全 処 理 委 託 量	600 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	600 t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	前年度と同じ		
※事務処理欄			



株式会社 水沢鋳工所 組織図

令和1年7月1日

代表取締役社長

